

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

配偶者誕生日御祝/いつも感謝しています。(山本道隆)  
 貴重な卓話の機会を頂きありがとうございました。(増田喜一郎)  
 増田会員、卓話ありがとうございます。(清川卓二)  
 増田会員、卓話ありがとうございます。(小藤幸男)  
 増田会員、卓話ありがとうございます。(高木義秀)  
 増田さん、卓話ありがとうございます。(谷崎由美子)  
 増田さん、卓話ありがとうございます。(西澤雄三)  
 増田さん、卓話ありがとうございます。(平野洋一)  
 増田会員、卓話ありがとうございます。(森川圭造)  
 増田さん、卓話ありがとうございます。(山本道隆)  
 増田会員の卓話ありがとうございます。(渡邊義信)  
 4月1日ハピテラスで「春カフェ」を開催します。越前町のHAZE(ヘイズ)とSU-MUが出店します。(加藤幹夫)  
 FBC放送の番宣「ヒルナンデス」CMで当社の昼食風景が今日から放映されました。皆さんじっくり見て下さい。私の大きい顔も映っています。(佐々木知也)  
 先日のローターアクト例会、30名以上の出席でした。(田畑賢一)  
 5月24日の福井県経営品質協議会の瀬戸川礼子さんの講演会を会報で取り上げていただきありがとうございます。増田さん、素晴らしいリーダーの卓話です。(玉木 洋)  
 北様、ありがとうございました。(山本啓史)  
 各 君

【米山奨学特別寄付金】

小藤幸男・坂本安夫  
 本日仕入れの為、早退します。(木瀬雅博)  
 増田さん、卓話ありがとうございます。(斉藤信二)  
 喜一ちゃん、お疲れ様でした。うちのPRもありがとう。(清水盛伸)  
 いよいよお花見のシーズンですね。(平野洋一)  
 本日卓話の増田君と同じ歳です。卓話ありがとうございました。(渡辺崇嗣)  
 各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

木下勝元・小藤幸男・林 洋三・平野洋一・細江 究  
 申し訳ありませんが早退します。(朝倉真博)  
 増田さん、卓話ありがとうございました。(石丸敦士)  
 お天気が続いているので毎日お百姓(ランの植替え)をしています。(宮崎茂和)  
 各 君

【寄付金の状況】

	3月29日分	累計	目標
ニコニコ箱	37,000円	2,341,873円	3,200,000円
米山奨学金	14,000円	1,950,000円	2,270,000円
R-刈-財団	16,000円	2,777,460円	2,987,000円

ありがとうございました。

※上記 米山奨学金及びロータリー財団の累計には下期納入金で頂いた寄付金が含まれております。

会員情報交歓会

3月26日(月)「ユアーズホテルフクイ ボヌール」にて会員情報交歓会を開催しました。皆さんと色々な情報交歓し、美味しい料理とお酒で会は盛会でした。



同好会(友の輪会)

晴天の中、4月1日(日)第109回友の輪ゴルフコンペが開催されました。

優勝は高木会員!!

素晴らしい成績での優勝です。

今回は110回の記念コンペ&取り切り戦となります。

過去、2年間の優勝者による勝負です。懇親会も予定していますので、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。



ビジター受付

- 4月 5日(木) 福井水仙 福井パレスホテル1F 18:00-18:30
- 4月 6日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関口
- 4月 10日(火) 福井南 福井織協ビル正面玄関
- 4月 10日(火) 武生 武生商工会館1階
- 4月 13日(金) 福井あじさい ホテルリバーージュアケボノ
- 4月 18日(水) 福井北 ザ・グランユアーズフクイ
- 4月 19日(木) 武生府中 JA越前たけふ会館 豊穰殿入口
- 4月 24日(火) 福井南 福井織協ビル正面玄関
- 4月 25日(水) 福井北 ザ・グランユアーズフクイ
- 4月 27日(金) 福井あじさい ホテルリバーージュアケボノ
- 4月 27日(金) 三国 三国観光ホテルフロント

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号 加藤ビル5階 TEL:0776-25-0633 FAX:0776-24-8622  
 例会場 ユアーズホテルフクイ4F TEL:0776-25-3200 例会 毎週木曜日12:30~13:30  
 クラブ会報委員会 委員長:谷崎由美子 副委員長:伊藤 彰  
 委員:中広 久・佐々木輝明・土屋道照・千頭和孝則・中島康志・角谷恒彦  
 ソングリーダー:チーフ:野尻章博 山本啓史・村井 勝・木村憲一・木瀬雅博・吉村千春・渡辺崇嗣  
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com  
 創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認NO.7647)

現在会員数  
**136名**



ROTARY CLUB of FUKUI

R.I. District 2650 2017-2018 Weekly Bulletin 2018年4月5日 第2370号(創刊2526号)



ロータリー: 変化をもたらす

R.I. 会長 アイアンライズリー R.I. 第2650地区ガバナー 田中 誠二

福井ロータリークラブ会報

2017-2018年度 R.I.テーマ:変化をもたらす 地区スローガン:愛着と誇り

理事	監事	役員補佐
会長 平野 洋一	監事 藤井 健夫	副幹事 森川 圭造
副会長・会長エレクト 渡邊 義信	監事 片岡 正明	副会計 朝倉 真博
直前会長 佐々木知也		副会場監督 油谷 啓司
幹事 村中 洋祐		副会場監督 市橋 信孝
会計 浅井 正勝		
会場監督 上田 祐広		
クラブ奉仕 清川 卓二		
職業奉仕 大森 正男		
社会奉仕 藤本 潤一		
国際奉仕 伊井彌州雄		
青少年奉仕 前川小百合		
ロータリー財団 城戸 利枝		

本日の例会 2018年4月5日 第3321回

12時30分 開会点鐘 会長挨拶

栄誉行事

皆出席御祝/

清水慶造(41年)、藤本潤一(8年)、渡邊義信(5年)、油谷啓司(4年)、上田祐広(4年)、土屋道照(3年)

在籍御祝/

山本啓史(30年)、浅井正勝(5年)、登谷大修(5年)

誕生日御祝/

武本一美、吉村千春、大門博也、大村宏司、山田和徳、野村直之、山井久也、村中洋祐、片山 元、浅井正勝、中島良成、萬谷宏治、山岸靖夫、石丸敦士、山井久也、豊島雅之、森川圭造、横山強志、野村直之、河合真児、渡辺和男、藤本潤一、佐々木知也、早川信之、浮田慎太郎、伊藤仁一郎

配偶者誕生日御祝/

英 貴子、角谷恒彦、浅井正勝、岩崎 新、山本 宝、酒井哲夫、山岸靖夫、土肥正彦、増田喜一郎、佐々木輝明、宇野良二、玉木 洋、佐々木知也、初瀬川達郎、宮崎為夫

結婚記念日御祝/

英 貴子、角谷恒彦、浅井正勝、岩崎 新、山本 宝、酒井哲夫、山岸靖夫、土肥正彦、増田喜一郎、佐々木輝明、宇野良二、玉木 洋、佐々木知也、初瀬川達郎、宮崎為夫

委員会報告・幹事報告・その他  
 会長エレクト卓話 (渡邊 義信会長エレクト)

13時30分 閉会点鐘

4月は「母子の健康月間」です。

ワクチンは「子どもたちを一生守る」という素晴らしい贈り物を与えてくれる



今後の予定

- 4月 8日(日) 地区大会 (会場:京都市勤業館みやこめっせ)
- 4月 12日(木) 花見例会(夜間例会) 会場:開花亭
- 4月 19日(木) 会員卓話(松田 将裕会員)
- 4月 21日(土) おもてなし活動 ガム取り大作戦
- 4月 26日(木) 会員卓話(角谷 恒彦会員)

〈次回の例会〉2018年 4月12日(木)

- 会場:開花亭
- 花見会(夜間例会)

- 開会点鐘:18時00分
- 閉会点鐘:20時00分



# 例会報告 2018年 3月 29日 第3320回 例会

出席報告	現在会員	137名	例会修正出席率
	出席者	77名	
	欠席者	46名	
	出席免除者欠席	14名	
	今回例会出席率	62.6%	
	3月 15日		
●メークアップ	27名		
●欠席者	25名		
●修正出席率	80.1%		

●メークアップ 後藤正邦・村上与司和 (3/28 福井北)、田畑賢一・木瀬雅博 (3/28 福井 RAC)、村中洋祐・藤本潤一 (3/29 福井水仙)、村中洋祐・村上与司和 (3/30 福井あじさい)、森川圭造・鷺田泰紀 (3/30 福井西)、加藤 誠・山内鴻之祐・市橋信孝・武本一美・河合真児・西田高宏・木下勝元 (4/3 福井南) 各 君

## 会長挨拶



会長 平野 洋一

すっかり春になりました。来週より早いもので4月になり本格的な春を迎えます。来週より世の中にはたくさんのお新人が出てきます。

この時期になると私自身も新入社員だった頃のことをいつも思い出し、社員には新入社員だった頃のことを思い出して原点に戻って頑張れと言っています。

大学を卒業して8年間、第一製薬でサラリーマンをしていたのですが、同期入社が160名在籍する中、成績も良かったので周りの方からチヤホヤされていました。その頃の私はだんだん鼻が伸びて天狗になっていたのだと思います。

入社3年目の時の上司である所長より頂いた年賀状にたった一言「実るほど頭を垂れる稲穂かな」と書いてありました。私は

この言葉を見てこんな風に見られているのだとショックを受けました。その時の言葉が今でも心に残っています。

ロータリーにいらっしゃる方は人生の成功者だと思いがちですが、気がつかないとだんだん鼻が高くなってしまいます。この機会に自分自身、誠実であり頭を垂れながらみんなに感謝の気持ちを忘れない事が大切だと思います。

新入社員には毎年訓示で「みなさんには会社の数字(利益)を稼ぐことを望むのではなく1年、1年着実に成長してくれる事を望んでいます」と伝えています。

新入社員の頃の上司の一言はすごく大きく、上司がしっかり育てていけば良い社員になります。嫌な事も言わなければいけない社員となってしまいます。

私たちも若い社員を育てることを胸に春からの新しい社員に接していきましょう。



## 幹事報告



幹事 村中 洋祐

① 丸岡RCより社会奉仕事業として、離婚をされた方を対象とした婚活事業のお知らせが届いております。是非、参加したいという方は、事務局までご連絡頂ければと思います。



② 残念なお知らせです。明治安田生命保険 支社長 田添幸嗣会員が、4月1日付で転勤されることになりご退会されることになりました。急な転勤の為、本日の

例会も時間の調整ができずご欠席ですが、田添会員より「大変お世話になり有難うございました」とお言葉を頂いております。

③ 4月26日の会員卓話、先日の例会出欠表には田中秀也会員卓話となっておりますが、急遽田中会員の都合により、当日の出席が難しくなったため、角谷恒彦会員に卓話をして頂くことになりました。角谷会員急な変更にご承諾いただき有難うございます。

〈本日の食事〉  
ソースかつ丼  
冷やしうどん温玉のせ  
小松菜ののろろかけ



## 会員卓話



増田 喜一郎 会員

本日は貴重な卓話の機会をいただきありがとうございます。

今日は今年からはじめた新卒採用の就活生に話をした、当社の考える会社選びのポイントも含めて、業界のことを少しでも知って頂ければと思っております。よろしく願いいたします。

早速ですが、当社は1949年に私の祖父喜代松が創業し、その後、祖父の末の弟が2代目をつとめ、父が3代目、私が4代目再生資源卸売業を



務めております。社員は、パート、アルバイトを含め44名で営業しております。

再生資源卸売業とは、古紙や鉄、非鉄、ビンなど廃棄物の中から原料として再利用できるものを取扱い、製紙会社、製鉄会社に販売することを生業としております。

また、福井市に本社を含め2店舗、勝山市、越前市、石川県小松市に営業所を構え、合計5店舗で営業しております。紙が出る場所すべてがお客様になるということで、一般家庭から、工場まで、幅広くお取引をさせていただいております。

ここからは、就活生に向けた話を少しさせていただきますが、私たち増田喜が考える、会社選びに必要なことを中心に、当社の業務も含めて説明させていただきます。

いきなりですが、皆さんに質問したいと思います。何を大切に会社を選びますか?会社を選ぶ基準は色々ありますが、書き出すと、この9つに分けられるかなと思います。

皆さんはどれを大切にしていますか?どれがいい悪いということはないですが、①～⑨の中には、実は会社に入ってから

わりづらいもの、会社に入ってから自分の意志とは関係なく変わってしまうもの、自分自身の取り組みで変えていけるもの3つに分けることができます。どれがどの分類に入るかわかりますか?1つ1つ見ていきたいと思います。必ずしもこれが正解ではないですが、

① 理念・ビジョンは、変わりづらいものです。社長が今日はこれ大事にして、明日はこれを目指すぞ!とところ変わったら働きづらいですね。

② 勤務地は、会社にもよりますが、実は変わってしまうものです。勤務地限定採用や弊社のように地域を絞っている会社はある程度働く場を選ぶことができますが、会社が新たな支社を出すという時に自分が立ち上げを任されるかもしれないです。

③ 社員というのは、実は変わってしまうものです。就活でよく、特定の社員さんに憧れて入社を決めたという話を聞きますが、入社後実際に憧れの社員さんと同じ部署で働けるとは限りませんし、先輩社員が退職する可能性だってあります。

④ 社風・文化はどうか?実は社風は変わりづらいものです。なので、特定の社員に惹かれてというのは変わる可能性がありますが、会社全体の雰囲気は数人メンバーが変わっても実は変化しづらいものになります。

⑤ 事業内容は、変わりづらいもの。新事業を始めるという場合もありますが、メインとしている事業はほとんど変わらないことが多いと思います。

⑥ 仕事内容で選ぶ人は多いですね?仕事内容は変わってしまうものになります。会社の状況が変われば違うことを任せられることもありますし、自分がキャリアアップしたらもっと責任の大きな仕事を任せられる可能性もあります。

⑦ やりがい、⑧ 報酬・待遇、⑨ 成長性(会社・個人)は変えていけるものです。基準は各社あると思いますが、頑張れば頑張った分だけ手に入れられるものかと思えます。やりがいに関しても実は、やりがいのある仕事、ない仕事があるわけではなく、自分がそこにやりがいを見出すかどうかで変わっていきます。

よく就活を一生懸命しても入社したら思っていたものと違って結局、転職したという先輩の話を聞かなくとも思いますが、この変わってしまうものを基準にして会社選びをしているとミスマッチになる可能性も高くなるのかなと思います。是非ここにある変わりづらいものに注目して会社を見ていくと良いと思います。

では、増田喜はどんなビジョン・どんな事業・どんな社風の会社なのかということをお伝えしていきたいと思います。そのために、当社では古紙のリサイクル活動に取り組んでいるわけですが、皆さん「リサイクルってなぜ必要なのかについてご説明させていただきます。

ではまず、福井県全体で、年間に処理している紙ごみの量について知って頂ければと思いますが、可燃ごみの40%がリサイクルできる紙ゴミと言われておりまして、その量は、3万3000t程度です。当社の古紙の一年間の取扱い量と同じくらいの量が、未だ燃やされており、リサイクルされていない現状があります。

では、廃棄物の処理にいったい幾らくらいのお金がかかっているかを知って頂きたいと思いますが、福井県全体で、年間100億円の処理利用がかかっています。

また、その中でリサイクルされればかからない紙ごみの処理料は、約31億円事業所からでるものに10億円かけており、それらは、私たちの納める税金を使って処理されております。これら紙ごみがリサイクルされるということは、税金が有効に使われることにつながり、教育や、福祉を含め、福井の発展に繋がると考えております。

また、二酸化炭素の削減にも繋がっており、リサイクルされることで、約3万トンのCO2の削減になり、これは、214万本の杉の木が一年間に吸収できる量に匹敵します。

また、古紙50kgリサイクルすると高さ8メートル、直径14cmの立木一本が守られると言われており、福井県で燃やされている紙ごみをリサイクルすることで、東京ディズニーリゾート2個分の森が守られるということにつながります。なので、紙ごみをリサイク

ルするということは、経済面と環境面でとても有効であるということが分かって頂けたと思います。

そこで当社では、紙のリサイクルを進めるために、オフィスから燃やされる紙ごみをリサイクルする「エコ紙くらぶ」というサービスや、機密文書を目の前で細断する、「出張細断サービス」、エコ紙マンを使った、「出張エコ教室」などを実施し、紙ゴミゼロに向けたリサイクル事業に取り組んでおります。



そして、増田喜がもう一つ大切にしていること、目指していることがあります。それは、人生を幸せに生きるために、社員が自分らしく働ける会社にしていくことです。幸せに自分らしく働く要素は大きく2つあると思います。

それは、やりがいと人間関係です。やりがいは皆さんも自分がやりがいを感じられる仕事ってなにかを考えてみます。

でもそれは、仕事内容がどうかではないのです。何を目標しているか、何を大切にしたいかなんです。

そこで当社では、SMIプログラムを用いて、社内塾を開催し、社員のモチベーションの向上に努めております。

そして、もう一つが人間関係です。人間関係も慰労会を中心に、お互いを尊重することを会社の目的に掲げ、仕事をしてもらっております。

最後に質問ですが、子どもの頃の夢はなんでしたか? ...野球選手とかケーキ屋さんなどがありますよね。

私たちもよく子供たち向けにリサイクル教室を開きますが、子供は夢を持っていますよね。でも、リサイクル教室開催行い、僕、古紙回収屋さんになるのが夢です!という人はいません。なぜだと思います?こんなにもいい仕事なのに。知らないからです。人は知らないことをやりたいと思わないですね。だから夢や目指したいことは出会いからすべて生まれます。

そこで私たち増田喜の夢を聞いていただきたいのですが、それは、「福井のすべての紙ゴミをリサイクルすること」です。

皆さんには、本日紙をリサイクルすることの大切さを知って頂けたと思いますので、私たちの夢の実現に少しでも賛同して頂き紙ごみのリサイクルをお手伝いいただければと思います。

また、会社に紙ごみ専用のごみ箱の設置や、封筒や紙袋に紙ごみを入れるなど、紙リサイクルを身近なものとして取り組んでいただければありがたいと思います。

私の大好きな言葉に「知行合一」という言葉がありますが、知った知識は、行動に移さなければ本当に知ったことにはなりませんので、是非、本日から、紙のリサイクルを実践して頂ければと思います。

一生ロータリアンの皆様にメッセージ

一生ロータリアンの皆様にメッセージ

### 知行合一

- ◆ 知ることは行為の始めであり、行為は知ることの完成である。
- ◆ 行動を伴わない知識は未完成である。知識と行為は一体である。
- ◆ 本当の知は実践を伴わなければならない。